



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 キックマン株式会社

上場取引所 東

コード番号 2801 URL <https://www.kikkoman.com/jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中野 祥三郎

問合せ先責任者 （役職名）コーポレートコミュニケーション部長 （氏名）伊東 宏 TEL 03-5521-5811

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月4日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	358,610	0.9	41,236	△3.2	39,633	△5.6	43,039	△9.1	31,315	△9.9	40,326	155.9
2025年3月期中間期	355,569	10.2	42,621	11.7	41,997	25.4	47,344	25.1	34,755	20.6	15,760	△76.6

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	33.34	—
2025年3月期中間期	36.52	—

（注）事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した段階利益です。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	699,481	531,294	523,959	74.9
2025年3月期	679,414	516,049	508,539	74.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2026年3月期	—	10.00			
2026年3月期（予想）			—	15.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
通期	731,000	3.1	78,000	0.9	75,000	1.8	81,800	△2.3	60,000	△2.7	円 銭 64.04

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	969,416,010株	2025年3月期	969,416,010株
2026年3月期中間期	35,189,562株	2025年3月期	26,881,785株
2026年3月期中間期	939,305,278株	2025年3月期中間期	951,605,464株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

(注) 期末自己株式数には、当社の取締役等を対象とする株式報酬制度の導入により採用した役員報酬B I P信託が保有する当社株式（2026年3月期中間期 907,850株、2025年3月期 284,025株）が含まれております。
また、役員報酬B I P信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

(1) 決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

(2) 決算説明会資料は、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約中間連結財政状態計算書	6
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	8
(3) 要約中間連結持分変動計算書	10
(4) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間期における世界経済は、米国の通商政策等による影響が一部にみられるものの、緩やかに回復しています。そのような状況の中で、当社グループの売上は、国内については、食料品製造・販売事業全体で前年同期を上回りました。海外については、食料品製造・販売及び食料品卸売事業ともに、前年同期の売上を上回りました。その結果、当中間期の連結業績は次のとおりとなりました。

<連結業績>

(単位:百万円, %)

区 分	前年同期		当中間期		対前年同期			為替差	為替差除	
	2024年4月1日～ 2024年9月30日		2025年4月1日～ 2025年9月30日							
	金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	%	売上 比差		金 額	%
売 上 収 益	355,569	100.0	358,610	100.0	3,041	100.9	－	△10,969	14,010	103.9
事 業 利 益	42,621	12.0	41,236	11.5	△1,385	96.8	△0.5	△1,596	211	100.5
営 業 利 益	41,997	11.8	39,633	11.1	△2,363	94.4	△0.8	△1,561	△802	98.1
税 引 前 中 間 利 益	47,344	13.3	43,039	12.0	△4,305	90.9	△1.3	△1,695	△2,610	94.5
親会社の所有者に 帰属する中間利益	34,755	9.8	31,315	8.7	△3,439	90.1	△1.0	△1,260	△2,179	93.7
USD	152.30		146.57		△5.73					
EUR	165.46		167.74		2.28					

<報告セグメント>

(単位:百万円, %)

区 分		前年同期		当中間期		対前年同期			為替差	為替差除	
		2024年4月1日～ 2024年9月30日		2025年4月1日～ 2025年9月30日							
		金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	%	売上 比差		金 額	%
国内 食料品製造 ・販売	売上収益	78,437	100.0	80,848	100.0	2,411	103.1	－	－	2,411	103.1
	事業利益	5,261	6.7	5,824	7.2	562	110.7	0.5	－	562	110.7
国内 その他	売上収益	11,033	100.0	10,938	100.0	△94	99.1	－	－	△94	99.1
	事業利益	762	6.9	859	7.9	96	112.6	1.0	－	96	112.6
海外 食料品製造 ・販売	売上収益	84,902	100.0	85,348	100.0	445	100.5	－	△2,619	3,065	103.6
	事業利益	22,493	26.5	22,429	26.3	△64	99.7	△0.2	△794	730	103.2
海外 食料品卸売	売上収益	202,598	100.0	202,912	100.0	313	100.2	－	△8,713	9,027	104.5
	事業利益	14,921	7.4	13,594	6.7	△1,326	91.1	△0.7	△686	△640	95.7
調整額	売上収益	△21,402	100.0	△21,436	100.0	△34	－	－	364	△398	－
	事業利益	△818	－	△1,471	－	△653	－	－	△115	△538	－
連 結	売上収益	355,569	100.0	358,610	100.0	3,041	100.9	－	△10,969	14,010	103.9
	事業利益	42,621	12.0	41,236	11.5	△1,385	96.8	△0.5	△1,596	211	100.5
USD		152.30		146.57		△5.73					
EUR		165.46		167.74		2.28					

各事業別セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

【国内】

国内における売上の概要は次のとおりであります。

(国内 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、つゆ・たれ・デルモンテ調味料等の食品部門、豆乳飲料・デルモンテ飲料等の飲料部門、みりん・ワイン等の酒類部門からなり、国内において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

■しょうゆ部門

しょうゆは、家庭用分野では、テレビ宣伝を中心とした商品の付加価値を伝えるマーケティング施策等を継続することにより、「いつでも新鮮」シリーズは前年同期を上回りましたが、「こいくちしょうゆ」などのペットボトル品は前年同期を下回り、その結果、家庭用分野全体として前年同期並みとなりました。加工・業務用分野は、前年同期を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期並みとなりました。

■食品部門

つゆ類は、全体として前年同期を上回りました。たれ類は、市場環境が厳しい中、「ステーキしょうゆ」は好調に推移しましたが、全体として前年同期を下回りました。「うちのごはん」は、新発売の「うちのごはんVege」が好調に推移し、「おそうごいの素」シリーズは前年同期を上回りましたが、「混ぜごはんの素」は米市場価格高騰の影響もあり前年同期を下回り、その結果、前年同期並みとなりました。デルモンテ調味料は、前年同期を上回りました。この結果、部門全体としては前年同期を上回りました。

■飲料部門

豆乳飲料は健康・美容意識の高まりを背景に、そのまま飲むだけでなくソイラテなど飲用方法の広がりや調理に豆乳を使う機会が増えていることに加え、積極的な広告宣伝活動や店頭販促活動の実施により、1L容器や200ml容器商品の売上が前年同期を上回り、全体として前年同期を上回りました。デルモンテ飲料は、新発売の「ピュレフルーツ」等が好調に推移するも、一部商品終売の影響もあり全体として前年同期を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

■酒類部門

本みりんは、家庭用分野では、「米麴こだわり仕込み本みりん」を中心とした、付加価値商品が堅調に推移し、前年同期を上回りました。加工・業務用分野も前年同期を上回りました。ワインは前年同期の売上を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

以上の結果、国内 食料品製造・販売事業の売上収益は808億4千8百万円（前年同期比103.1%）、事業利益は58億2千4百万円（前年同期比110.7%）と、増収増益となりました。

(国内 その他事業)

当事業は、臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸等の製造・販売、不動産賃貸及び運送事業、グループ会社内への間接業務の提供等を行っております。

臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸は、前年同期の売上を上回りました。運送事業は、前年同期を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

この結果、国内 その他事業の売上収益は109億3千8百万円（前年同期比99.1%）、事業利益は8億5千9百万円（前年同期比112.6%）と、減収増益となりました。

【海外】

海外における売上の概要は次のとおりであります。

(海外 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、デルモンテ部門、その他食料品部門からなり、海外において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

■しょうゆ部門

北米市場においては、家庭用分野では、主力商品であるしょうゆに加え、しょうゆをベースとした調味料などの拡充に引き続き力を入れており、当社のブランド力を活かした事業展開を行ってまいりました。また、加工・業務用分野では顧客のニーズに合わせたきめ細かな対応をし、事業の拡大を図りました。第1四半期に続き、当中間期においては、加工用分野で前年同期を下回りましたが、家庭用・業務用分野で前年同期を上回りました。この結果、現地通貨ベースでは前年同期の売上を上回りました。

欧州市場においては、主要市場であるドイツ、フランス、イギリス、イタリアなどで前年を上回り、全体では前年同期の売上を上回りました。

アジア・オセアニア市場においては、インドネシア、フィリピン、中国などで売上を伸ばし、全体では前年同期の売上を上回りました。

■デルモンテ部門

当部門は、アジア・オセアニア地域で、フルーツ缶詰・コーン製品、トマトケチャップ等を製造・販売しております。

部門全体では前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、海外 食料品製造・販売事業の売上収益は853億4千8百万円（前年同期比100.5%）、事業利益は224億2千9百万円（前年同期比99.7%）と、増収減益となりました。

(海外 食料品卸売事業)

当事業は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

北米、欧州、アジア・オセアニアともに順調に売上を伸ばしました。

この結果、卸売事業全体では、前年同期の売上を上回りました。

この結果、海外 食料品卸売事業の売上収益は2,029億1千2百万円（前年同期比100.2%）、事業利益は135億9千4百万円（前年同期比91.1%）と、増収減益となりました。

以上の結果、当中間期の連結業績は、売上収益は3,586億1千万円（前年同期比100.9%）、事業利益は412億3千6百万円（前年同期比96.8%）、営業利益は396億3千3百万円（前年同期比94.4%）、親会社の所有者に帰属する中間利益は313億1千5百万円（前年同期比90.1%）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は、3,301億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億5千4百万円減少いたしました。これは主に、営業債権及びその他の債権が増加したものの、現金及び現金同等物、棚卸資産、その他の金融資産(流動)が減少したことによるものであります。非流動資産は、3,692億8千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ247億2千1百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が増加したことによるものであります。

この結果、資産は、6,994億8千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ200億6千7百万円増加いたしました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は、915億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億3千1百万円増加いたしました。これは主に、未払法人所得税等が増加したことによるものであります。非流動負債は、766億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億9千1百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債は、1,681億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億2千3百万円増加いたしました。

(資本)

当中間連結会計期間末における資本は、5,312億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ152億4千4百万円増加いたしました。これは主に、自己株式の取得により減少したものの、利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は74.9%(前連結会計年度末は74.8%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想については、中間期までの連結業績や、上期の為替が146.57円/USD(前回発表予想145.0円/USD)となったことによる為替換算影響等を考慮した上で、予想の見直しを行い、前回発表予想から修正いたしました。

なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書(2025年6月20日提出)により開示を行った内容から重要な変更はありません。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(通期)

	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的1株 当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	744,500	77,600	75,200	81,800	59,600	63.36
今回発表予想(B)	731,000	78,000	75,000	81,800	60,000	64.04
増減額(B-A)	△13,500	400	△200	—	400	—
増減率(%)	△1.8	0.5	△0.3	—	0.7	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	708,979	77,275	73,698	83,754	61,695	64.99

※為替レート的前提
 前回発表予想 通期 USD 145.00円 EUR 160.00円
 今回発表予想 通期 USD 148.24円 EUR 168.44円

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	106,184	104,601
営業債権及びその他の債権	82,584	87,109
棚卸資産	104,896	102,846
その他の金融資産	29,278	24,090
その他の流動資産	11,906	11,546
流動資産合計	334,849	330,195
非流動資産		
有形固定資産	189,321	205,618
投資不動産	9,231	9,170
使用権資産	36,808	36,744
のれん	3,196	3,214
無形資産	4,934	5,723
持分法で会計処理されている投資	6,287	6,847
その他の金融資産	75,129	78,390
退職給付に係る資産	16,098	20,087
繰延税金資産	3,049	3,311
その他の非流動資産	508	177
非流動資産合計	344,564	369,286
資産合計	679,414	699,481

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	60,646	61,392
借入金	3,842	3,891
リース負債	6,791	7,573
未払法人所得税等	2,937	6,441
その他の金融負債	731	425
その他の流動負債	13,101	11,858
流動負債合計	88,051	91,583
非流動負債		
借入金	14,400	14,400
リース負債	33,980	33,500
繰延税金負債	14,674	16,860
退職給付に係る負債	3,455	3,387
その他の金融負債	4,041	4,038
その他の非流動負債	4,760	4,416
非流動負債合計	75,312	76,603
負債合計	163,364	168,187
資本		
資本金	11,599	11,599
資本剰余金	13,860	14,001
利益剰余金	415,215	434,019
自己株式	△31,808	△42,658
その他の資本の構成要素	99,672	106,998
親会社の所有者に帰属する持分合計	508,539	523,959
非支配持分	7,510	7,334
資本合計	516,049	531,294
負債及び資本合計	679,414	699,481

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書
(要約中間連結損益計算書)

	(単位：百万円)	
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	355,569	358,610
売上原価	233,080	235,661
売上総利益	122,489	122,949
販売費及び一般管理費	79,868	81,713
事業利益	42,621	41,236
その他の収益	1,685	1,232
その他の費用	2,310	2,835
営業利益	41,997	39,633
金融収益	8,298	4,229
金融費用	3,148	1,009
持分法による投資損益(△は損失)	198	186
税引前中間利益	47,344	43,039
法人所得税費用	12,317	11,425
中間利益	35,027	31,613
中間利益の帰属		
親会社の所有者	34,755	31,315
非支配持分	271	298
中間利益	35,027	31,613
基本的1株当たり中間利益(円)	36.52	33.34

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間利益	35,027	31,613
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公 正価値の純変動	△1,289	3,385
確定給付制度の再測定	△857	1,305
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	△48	434
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	△17,147	3,570
キャッシュ・フロー・ヘッジ	77	15
税引後その他の包括利益	△19,266	8,712
中間包括利益	15,760	40,326
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	15,016	40,274
非支配持分	743	51

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2024年4月1日残高	11,599	13,873	376,307	△16,973	81,825	65
中間利益			34,755			
その他の包括利益					△17,625	77
中間包括利益	—	—	34,755	—	△17,625	77
自己株式の取得				△2		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引		△184		306		
配当金			△13,328			
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△895			
非金融資産等への振替						△150
所有者との取引額等合計	—	△184	△14,223	303	—	△150
2024年9月30日残高	11,599	13,689	396,838	△16,669	64,200	△8

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2024年4月1日残高	24,657	—	106,548	491,355	6,899	498,255
中間利益			—	34,755	271	35,027
その他の包括利益	△1,399	△790	△19,738	△19,738	471	△19,266
中間包括利益	△1,399	△790	△19,738	15,016	743	15,760
自己株式の取得			—	△2		△2
自己株式の処分			—	0		0
株式に基づく報酬取引			—	121		121
配当金			—	△13,328	△193	△13,522
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	104	790	895	—		—
非金融資産等への振替			△150	△150		△150
所有者との取引額等合計	104	790	744	△13,359	△193	△13,553
2024年9月30日残高	23,362	—	87,554	493,012	7,450	500,462

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2025年4月1日残高	11,599	13,860	415,215	△31,808	76,138	7
中間利益			31,315			
その他の包括利益					3,817	15
中間包括利益	—	—	31,315	—	3,817	15
自己株式の取得				△10,894		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引		140		43		
配当金			△14,146			
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			1,635			
非金融資産等への振替						2
所有者との取引額等合計	—	140	△12,511	△10,850	—	2
2025年9月30日残高	11,599	14,001	434,019	△42,658	79,955	25

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2025年4月1日残高	23,527	—	99,672	508,539	7,510	516,049
中間利益			—	31,315	298	31,613
その他の包括利益	3,839	1,286	8,959	8,959	△246	8,712
中間包括利益	3,839	1,286	8,959	40,274	51	40,326
自己株式の取得			—	△10,894		△10,894
自己株式の処分			—	0		0
株式に基づく報酬取引			—	184		184
配当金			—	△14,146	△227	△14,374
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△348	△1,286	△1,635	—		—
非金融資産等への振替			2	2		2
所有者との取引額等合計	△348	△1,286	△1,632	△24,854	△227	△25,081
2025年9月30日残高	27,018	—	106,998	523,959	7,334	531,294

(4) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。報告セグメントの決定にあたっては事業セグメントの集約を行っておりません。

当社は、持株会社として主に、グループ戦略の立案、事業会社の統括管理を行っており、その下で、国内は事業会社を食料品の製造及び販売を主とする事業とそれ以外に区分し、海外は持株会社の海外管理部門が事業会社を食料品製造・販売事業と東洋食品の卸売を行う事業に区分し管理しております。

したがって、当社グループは、国内、海外の地域と事業の種類が複合された報告セグメントから構成されており、「国内 食料品製造・販売事業」、「国内 その他事業」、「海外 食料品製造・販売事業」及び「海外 食料品卸売事業」の4つを報告セグメントとしております。

「国内 食料品製造・販売事業」は、国内においてしょうゆ・食品・飲料・酒類の製造・販売を行っており、「国内 その他事業」は、医薬品・化成品等の製造・販売、不動産賃貸、運送事業及び間接業務の提供等を行っております。「海外 食料品製造・販売事業」は、海外においてしょうゆ・デルモンテ製品・その他食料品の製造・販売を行い、また、海外向けの輸出販売を行っております。「海外 食料品卸売事業」は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

(2) 報告セグメントに関する情報

報告セグメントの利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した金額である事業利益を使用しております。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	76,303	3,864	72,865	202,536	355,569	—	355,569
セグメント間の売上収益	2,133	7,169	12,037	62	21,402	△21,402	—
合計	78,437	11,033	84,902	202,598	376,971	△21,402	355,569
セグメント利益	5,261	762	22,493	14,921	43,439	△818	42,621
その他の収益	—	—	—	—	—	—	1,685
その他の費用	—	—	—	—	—	—	2,310
金融収益	—	—	—	—	—	—	8,298
金融費用	—	—	—	—	—	—	3,148
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	198
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	47,344

(注) セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	78,538	3,756	73,480	202,835	358,610	—	358,610
セグメント間の売上収益	2,309	7,181	11,867	77	21,436	△21,436	—
合計	80,848	10,938	85,348	202,912	380,047	△21,436	358,610
セグメント利益	5,824	859	22,429	13,594	42,707	△1,471	41,236
その他の収益	—	—	—	—	—	—	1,232
その他の費用	—	—	—	—	—	—	2,835
金融収益	—	—	—	—	—	—	4,229
金融費用	—	—	—	—	—	—	1,009
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	186
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	43,039

(注) セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。